

美 豊 艸 粧 之 新 柄

江戸日本橋駿河町松坂屋清兵衛



御懐中早化粧  
江戸日本橋の

○けだんぬの家傳秘方にて他ふれり常は流しはせぬは  
身一を白くしぎれはやうしてはかかわるぬをぬぐひん  
へしははをせしむるあせをとりてははにきびあ  
せほ。ははは乃でれをの。切せせむははよれせもこ  
ぬのにてはぬぐひをせぬはかあれど室風乃いたを  
ほひをいごしはせぬははははははははははははは  
ことまこと小妙なり○おはははははははははははは  
たちちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのち  
せをけしたるとはははははははははははははははは  
あらはしてはははははははははははははははははは  
法乃まらぬ乃なり○けははははははははははははは  
可まらぬ乃なり○ぬ乃にはははははははははははは  
をまらぬ乃なり○むらにはははははははははははは  
あことまらぬ乃なり

○けぬのくはははははははははははははははははは  
む湯と火をいむ  
江戸尾張町壹丁目



御免御藥調合所 本家 松田陸奥大掾製

6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2